

18 国府市民館安全パトロール隊

(豊川市)

地域自主防犯活動活発化促進事業

実施結果報告書

1 団体名	国府市民館安全パトロール隊
2 事業名	将来に向けて持続可能な自主防犯活動の確立事業
3 事業実施結果	<p>国府市民館安全パトロール隊は、平成 17 年 2 月 19 日に発足し、校区内を 7 つに分け、各地区に隊長をおき、現在 208 名の隊員が、児童の見守りや防犯パトロールの活動を行っています。</p> <p>1 パトロール用資材の購入・整備による、パトロール活動の強化</p> <p>隊員数が年々増加する一方、市や地元からの補助金で整備してきたパトロールベストや帽子が老朽化していたため、パトロールベスト、帽子、夜間活動用の LED 合図灯などのパトロール資材の整備を行いました。</p> <p>(1) 購入した資材</p> <div data-bbox="438 1256 852 1688"></div> <p data-bbox="459 1693 715 1720">パトロールベスト</p> <div data-bbox="903 1252 1450 1588"></div> <p data-bbox="1134 1592 1203 1619">帽子</p>



LED 合図灯

(2) パトロールベストの供養及び精入れの実施

地元の大社神社に協力していただき、15年に渡り使用し、老朽化したパトロール用ベストを供養するとともに新しく購入したベストに精入れをしていただきました。



供養の様子



新しくなりました

これまでともに活動してきたベストへの供養を行うとともに、新しいベストを着用し、防犯パトロールへの思いを新たにしました。

(3) 夜間安全パトロールの実施

新たに整備した資材を使用し、1年の活動を締めくくるために、隊員一斉による夜間安全パトロールを実施しました。



豊川署長に激励にきていただきました。

2 パトロール隊員による住宅防犯診断の実施及び、必要に応じて補助錠を取り付ける事業の実施

これまでの防犯パトロールに加え、昨年度豊川警察署員を招いて行った防

犯診断の講習を今後に生かすため、隊員による住宅の防犯診断を行いました。



補助錠



住宅診断の様子

当地区は、道幅が狭く入り組んでいるため、路地に入ると周りから見えなくなる家が多く、防犯対策強化の必要性を確認しました。

3 パトロール隊の名入の住宅侵入盗対策のぼり旗の設置による侵入盗対策をPR

上記の活動をPRするとともに、地域住民に侵入盗対策の意識付けを行うため、侵入盗対策のぼり旗を購入し、地区内14個所に設置しました。



のぼり旗設置の様子

4 成果と課題及び今後の取組み

(1) 事業実施の成果及び課題



青パト車両によるパトロール



子ども見守り活動の様子

○成果

7つある各地区に、これまで不十分だったパトロール用の備品を配布することができ、各隊員の意識の高揚を図ることができました。

また、住宅の防犯診断を実施したことにより、隊員相互で一般住宅の危険個所を認識しあうことができました。

○課題

今年度は、新型コロナウイルス感染予防のため、多くの事業を簡素化したり中止にしたりしました。

住宅の防犯診断は、隊員の講習をかねて大規模に行いたいところでしたが、新型コロナウイルス感染予防のため、人数を減らして行いました。補助錠の取付やPRは十分に行うことができませんでした。今後も継続して住宅診断を行い、PRする必要があります。

(2) 今後の取組み

○7つの地区に新たな備品が行き渡ったことから、合同で年4回行ってきた夜間の一斉パトロールについて、各地区単位でも実施を検討します。

○住宅の防犯診断と補助錠の取付けを継続して実施します。